



石垣市観光交流協会会報

ばい

じま

南 島

会報「南 島」8月号目次

【発行】一般社団法人 石垣市観光交流協会

〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4-1F

TEL:0980-82-2809 FAX:0980-83-6296

HOMEPAGE: <http://www.yaeyama.or.jp>E-mail: ishigaki@earth.ocn.ne.jp

8月1日 観光の日	1
南の島の星まつり 3年ぶり野外開催	1
人気観光地視察	2
宮平観光で 就業体験	2
石垣市観光入域者数 推計表	3
会員紹介キャンペーン	3
パンフレットケース 使用申込受付中	3
会 員 情 報	3

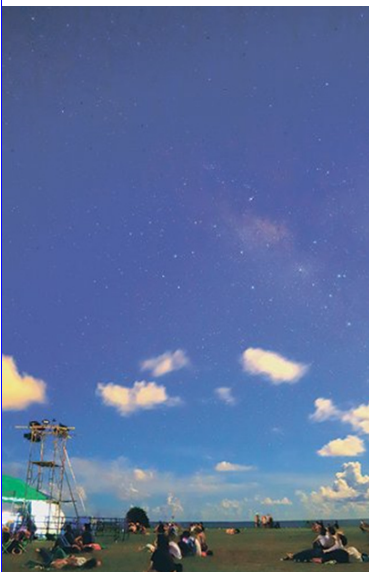
『8月1日』観光の日



8月1日観光の日、八重山3市町観光協会はそのそれぞれの玄関口で観光客に特産品ををプレゼントするなどして歓迎しました。南ぬ島石垣空では本会の青年部（請盛真実部長）約10名が中心となり、午前9時から午後4時までちんすこう2,500個を観光客にプレゼント

しました。石垣空港では、石垣市の公認キャラクター「ばいーぐる」、離島ターミナルでは竹富町のマスコットキャラクター「ピカリャ〜」も出迎え、記念写真に應じるなど観光客を喜んでいただきました。新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、例年行われているセレモニーや試飲・試食は中止されました。本会青年部の當山尚希副部長は「コロナ感染対策をしながら安全安心に楽しんで観光し、石垣島の良さをみてほしい」と歓迎しました。

南の島の星まつり 3年ぶり野外開催に500人



石垣島の星空を楽しむ「南の島の星まつり2022」（同実行委員会主催）が6日夕、南ぬ浜町緑地公園で開かれ、市民や観光客など500人（主催者発表）が星空観望会や夕涼みライブなどを満喫しました。午後8時半に一齐消灯されると、夜空に星空や天の川が浮かび上がり、幻想的な風景が広がりました。野外有観客での開催は3年ぶり。ライブ配信も行われました。池田真作さんによる演奏で幕開けした後、とぅばらーまチャンピオンの大石定治さんを始めとした大浜青年会OBによる大浜村の情緒あふれる唄が披露されました。きいやま商店と20年来の付き合いがあるナオト・インティライミさんもゲスト出演。紅白出場時に歌った曲などを披露して会場を盛り上げ、最後にきいやま商店の3人が登場。会場を熱狂の渦に巻き込みました。主催者を代表し、実行委員長の中山義隆市長は「星まつりを通じて星空の魅力に改めて感じていただき、自然環境保全についても考えていただけたら」（川満誠一副市長代読）と話しました。同まつりは、星空の宝庫と言われる石垣島の天の川や夜空の魅力に市民や観光客に感じてもらうと、毎年旧暦の七夕に近い週末に合わせて開催しており、今年で21回目。（八重山毎日新聞より抜粋）





人気観光地視察



観光需要の復調が見られる中で迎えた夏の本格的な観光シーズンに石垣島の人気スポットの現状を把握しようと本会会長（中山義隆市長）及び理事と市観光文化課の担当者らが16日、ユージュレナ石垣港離島ターミナルや宮良川河口、青の洞窟などを視察しました。マリンスポーツの安全対策についても確認しました。当会ではウィズコロナの時代を見据え、今回見つかった課題の解決に向けて取り組んでいく考えです。

市消防本部によると市内の水難事故は今年1月から8月13日までに19件の通報があり、うち6件が死亡事故に発展しました。その中でもシュノーケリング中の死亡事故が4件と大半を占めており、レジャーでの安全性向上が求められています。



今回の視察では、ライフジャケットを着用するなど安全対策がとられていましたが、1人のガイドが大勢の客を連れているケースもあると指摘されており、参加者からは「安全面から2人以上のガイドを付けたほうが望ましいのではないか」などの意見がありました。

ユージュレナ石垣港離島ターミナルでは、朝の便に乗って離島に行こうと大勢の観光客が舟券販売窓口で長蛇の列をつくっていました。ターミナル内では、駐車場なども含めて敷地内での客引きなどの営業行為が禁止されていますが、「客引きらしき業者がいる」との報告がありました。

宮良川では、放置禁止の看板があるにもカヌーやスタンドアップ・パドルボード（SUP）合わせて40台近くが係留されていました。また、ナイトツアーでカヌーを担いだ人たちが暗い国道を横断し、地域住民から「危険だ」との声が寄せられているといいます。底地ビーチでは、県が管理する防風林内にカヌーが複数置きされているのが確認されました。

参加者からは「自主ルールで行うのが一番いいが、石垣島は事業者数が多く難しい。竹富町のように条例による行政の介入が必要ではないか」などの意見が上がりました。

視察を終えた中山市長は「観光客が戻ってきている。事故などないよう適切な利用ルールづくりをして、しっかり守ってもらいたい」と話しました。

（八重山毎日新聞より抜粋）

宮平観光で就業体験



観光人材育成を目的とした宮平観光のインターンシップが2日から始まり、今夏は千葉県の麗澤大学から6名の大学生を受け入れました。同社は2017年に同大学と提携を結んでおり今年で8回目。年2回受け入れています。昨年は新型コロナの影響で中止となり、1年ぶりの受け入れ。

6人は、今月2日に着任し、約1か月の実習プログラムに励みました。前半はホテルミヤヒラの客室清掃、大洋リネンサプライ（株）やニッサンレンタリース石垣（株）での業務など幅広い仕事を体験。後半はホテルミヤヒラでフロントやレストラン業務などにあたりました。

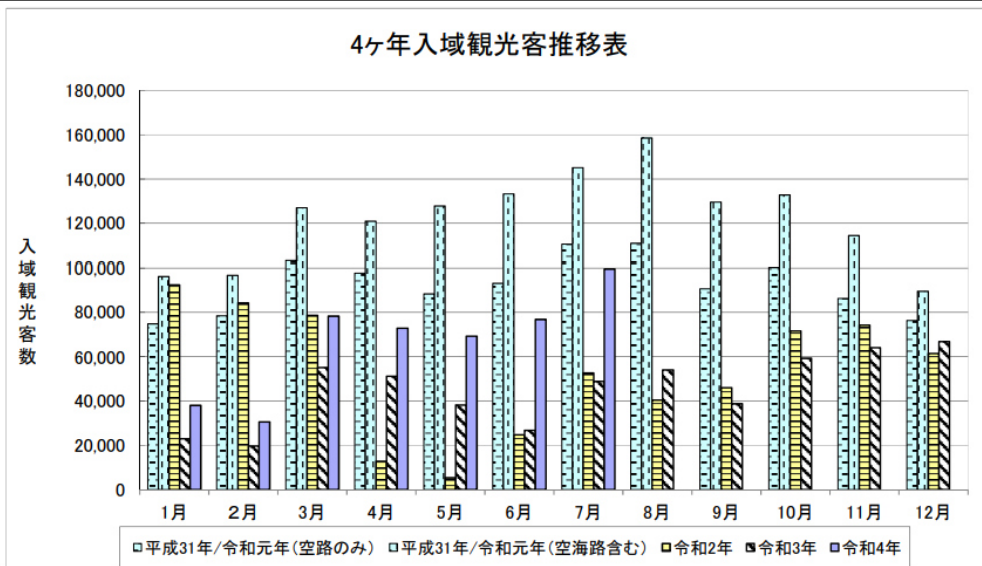
この他、ホテル内レストランでのテーブルマナー研修なども行われ、最終日の30日にはカヤマ島で1日ツアーが実施されました。

様々な研修を行い、研修生の竹山さんは「将来接客サービス業で働きたいと思っているので、体験出来てよかった。ベッドメイキングで細かいところまで気を配っていてすごいなと思った」と述べました。

（八重山毎日新聞より抜粋）



令和4年 石垣市観光入域者数推計表（7月）



令和4年7月の入域観光客数は、99,607人と推計される。
 (前年同月比203.9% +50,766人)
 全て空路。消費推計額は、95.2億円。海外からの入域は引き続き空路・海路(クルーズ船も含む)ともに無し。コロナ禍前の平成31年/令和元年同月の入域観光客数(空路のみ)が110,651人であったことから、その時期と比較すると観光客数は約90%の戻り率となった。

【お知らせ】会員紹介キャンペーンの実施について

当会では、会員様向けに会員紹介キャンペーンを開始しました。現会員のご紹介にて新規に入会があった場合、会費の1か月分を免除致します(紹介した現会員、紹介にて入会した新会員が対象)。

【キャンペーン期間】

令和4年7月15日～令和4年12月27日

【会費免除方法】

新規会員 入会当月を免除

紹介会員 会費納入が1か月単位の方： 紹介会員入会翌月の会費を免除

会費納入が1年単位半年・1年単位の方： 次回請求より1か月分を免除

この機会に多くの皆様のご入会をお待ちしております。

ご紹介ください！
 石垣市観光交流協会では
 新規会員を募集して
 います。
 一緒に八重山の観光を盛り
 上げましょう。

新規会員募集
 一緒に八重山の観光を盛り上げましょう！

一般社団法人 石垣市観光交流協会会員特典

1. ウェブ広告(月間10,000円)のクセズ次次額と自社企業の目録掲載(月間10,000円)等の実施
2. 観光交流協会メンバー(有料)
3. 旅行用お土産・観光用グッズなどのプレゼント(無料)
4. 本会専用iPadでの情報発信
5. 本会発行【南島】新聞での情報発信
6. 本会主催の各種研修会や勉強会への参加権利
7. テレビ・ラジオ・雑誌等による取材や掲載時の会員企業優先紹介 etc.

TEL0980-82-2809 FAX0980-83-6296 URL http://www.yaeyama.or.jp



パンフレットケース使用申込受付中

現在、石垣空港・石垣港離島ターミナルのパンフレットケースに若干の空き枠がございます。随時、先着順にて申し込みを受け付けておりますので、事務局(82-2809)までお気軽に問い合わせください。

※該当業種に空き枠がない場合は、別業種の空き枠を利用いただけます。



【会員情報】308会員 令和4年8月末現在

【新規会員】5件

OCEANS TABLE (飲食業) しまのとき (ホテル) ダイビングスクール海講座 (マリンレジャー)
 マッシュツアーズ (マリンレジャー) MEAT BAR BUCHER Trico (飲食業)

【退会会員】1件

ダイビングベース石垣島 (マリンレジャー)